

一般財団法人 大泉名水会 定時評議員会資料

日 時： 令和6年6月16日(日) 14時15分～15時45分

会 場： 東大泉中央地域集会所 集会室2

議事次第

	(担当)	(資料頁)
〔開 会〕		
1. 開会の挨拶	理事長	
2. 議長の選任及び議事録作成者の指名	理事長・議長	
3. 定足数の確認	議 長	
〔報告事項〕		
1. 令和5年度 事業活動の報告 (貸借対照表・損益計算書は承認事項)	理事長・ 執行理事	1～11頁
〔決議事項〕		
1. 令和6年度 事業計画(案)及び 収支予算(案)の承認の件	理事長	12～14頁
2. 貸借対照表(案)及び損益計算書(案) の承認の件	理事長	15～17頁
3. 定款の変更の件	理事長	18頁
4. 会員規約改正案の承認の件	理事長	18頁
5. 評議員及び役員候補者選定委員の承認の件	理事長	18頁
6. 理事の任期満了に伴う改選に関する件	議 長	18頁
* 地区班長、評議員・役員(理事・監事)及び顧問・職員	理事長	19頁
〔閉 会〕		
1. 閉会の辞	議 長	

【報告事項】

報告 第1号：一般財団法人大泉名水会 令和5年度事業活動状況の報告

〔1〕事業の概況

表1：検針水量（㎡）と維持分担金収入の推移

*10/1より一般財団に移行

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
メーター数（個）	504	507	502	512	503	511
検針水量（㎡）	87,706	86,528	91,441	90,421	87,583	86,110
維持分担金収入（千円）	16,530	16,637	19,708	18,138	17,819	17,315

2024年3月会員数:488名

(不使用メーターを除く)

※検針水量（使用水量）は対前年度比▲1.7%減の98.3%と減少。（日本全国平均は▲1%減と推定されています）

- 重要経営課題への対応方針
- ①漏水問題（漏水率25%超）：短期間に大幅に悪化した場合、漏水調査し補修工事対応
 - ②地下水槽天井部剥離問題：供用寿命が尽きるであろう20年後まで補修工事は実施せず利用。設備延命の為、天井部コンクリート外面のウレタン防水工事の有効性も検討
 - ③老朽施設（配水管・地下水槽）更新資金の確保：会員負担が過大につき断念

〔2〕水質検査結果（2・3号井戸の混合処理水）

1. 名水会は会員のための専用水道です。練馬区の防災井戸に指定されていることから、練馬区の費用負担で指定業者（日本分析）による水質検査が毎月実施され、水道法水質基準に適合しております（水質検査結果報告書頁2・3参照）。

また、水中放射性物質濃度検査は年2回実施し、放射性セシウム濃度は不検出（検出下限値未満）で、飲料基準に適合しております。

表2：2・3号井戸の混合処理水の水質

検査項目	水質基準	採水年月（単位：mg/L）				
		2019年7月	2020年7月	2021年7月	2022年7月	2023年7月
マンガン	0.05mg/L以下	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
鉄	0.3mg/L以下	0.03未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
硝酸性窒素	10mg/L以下	5.24	5.0	5.0	5.2	5.5
有機物等	3mg/L以下	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満

2. 配水管末端の水質検査（水道法第20条第1項）は班長宅（1区B渡辺様・3区A丸山様・4区A説田様・7区A吉村様）の蛇口で一月毎の輪番で、毎日1回試薬で「残留塩素値」を測定しました。その結果は毎月1回、月初に練馬区保健所に報告しております。

3. 練馬区危機管理室防災計画からの「PFOS検査実施および検査結果公表についての同意書」の内容に基づき当法人の防災井戸の水質検査をお願いし、3/25に水質検査の結果が判明したため、添付（頁4）「防災井戸水質検査の結果について（通知）」のとおりご報告いたします。

水質検査結果書 (副)

管 理 No. G2372631-001 1/2 -1

検査開始日 令和 05年 7月 13日

結果報告日 令和 05年 7月 27日

大泉名水会 (2号・3号井戸混合処理水) 様

水道法第20条登録水質検査機関第240号
水道法第34条登録簡易専用水道検査機関第150号
建築物飲料水水質検査業東京都56水第23号
計量証明登録事業所登録第557号(濃度)

株式会社 日本分析

東京都板橋区小豆沢二丁目26番14号

TEL 03-5914-4431 FAX 03-5914-4432

URL <http://www.n-bunseki.co.jp/>

責任者 水質検査者 貝塚 幸子



依頼者	危機管理室防災計画課 様		
採取日	令和 05年 7月 13日	時刻	11:05
天候	前日 ー 当日 曇	温度	気温 28.0℃ 水温 17.0℃
受付方法	採取		
採取者	(株)日本分析/沖		
試料名	井水(処理水)	検査目的	水道法水質基準適否・理化学試験
採取場所	屋外水栓 東京都練馬区東大泉3-38-13		

貴殿よりご依頼されました試料の検査結果を下記により報告致します。

検査項目	単位	検査結果	水質基準	検査方法
一般細菌	個/ml	0	1ml中集落数100以下	厚生労働省告示第261号別表第1
大腸菌	ー	不検出	検出されないこと	厚生労働省告示第261号別表第2
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0003 未満	0.003mg/L以下(カドミウムの量)	厚生労働省告示第261号別表第6
水銀及びその化合物	mg/L	0.00005 未満	0.0005mg/L以下(水銀の量)	厚生労働省告示第261号別表第7
セレン及びその化合物	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下(セレンの量)	厚生労働省告示第261号別表第6
鉛及びその化合物	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下(鉛の量)	厚生労働省告示第261号別表第6
ヒ素及びその化合物	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下(ヒ素の量)	厚生労働省告示第261号別表第6
六価クロム化合物	mg/L	0.001 未満	0.02mg/L以下(六価クロムの量)	厚生労働省告示第261号別表第6
亜硝酸態窒素	mg/L	0.004 未満	0.04mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第13
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下(シアンの量)	厚生労働省告示第261号別表第12
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	5.5	10mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第13
フッ素及びその化合物	mg/L	0.05 未満	0.8mg/L以下(フッ素の量)	厚生労働省告示第261号別表第13
ホウ素及びその化合物	mg/L	0.01 未満	1.0mg/L以下(ホウ素の量)	厚生労働省告示第261号別表第6
四塩化炭素	mg/L	0.0002 未満	0.002mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第14
1,4-ジオキサン	mg/L	0.005 未満	0.05mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第16
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.002 未満	0.04mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第14
ジクロロメタン	mg/L	0.001 未満	0.02mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第14
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第14
トリクロロエチレン	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第14
ベンゼン	mg/L	0.001 未満	0.01mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第14
塩素酸	mg/L	0.19	0.6mg/L以下	厚労省告示第261号別表第13
クロロ酢酸	mg/L	0.002 未満	0.02mg/L以下	厚生労働省告示第261号別表第17の2

判定	上記検査項目については、水道法水質基準に適合します
----	---------------------------

備考	<ul style="list-style-type: none"> ・検査結果中「未満」の表示は定量限界未満を示す ・基準値は「水質基準に関する省令」(平成15年5月厚生労働省令第101号) ・※クロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、ブロモホルム濃度の総和
----	---

5練危危第 10292 号
令和 6 年 3 月 25 日

一般財団法人 大泉名水会 御中

危機管理室防災計画課長

山本 康介



防災井戸水質検査の結果について（通知）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、先日ご返送いただきました「PFAS 検査実施および検査結果公表についての同意書」の内容に基づき、貴殿所有の防災井戸の水質検査を実施いたしました。今般、水質検査の結果が判明したため、下記のとおりお知らせいたします。

ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせいただくようお願いいたします。

敬具

記

1 検査結果（単位：「ng/L」）

井戸	PFOS	PFOA	PFHxS
2号原水	10	不検出	8
3号原水	不検出	不検出	不検出
2・3号混合処理水	8	不検出	6

※ 検出可能な下限値である 5 ng/L 以下の場合は不検出となります。

※ 厚生労働省では、水道水について、PFOS、PFOA を水質管理目標設定項目に位置付け、PFOS と PFOA の合算値で 50ng/L 以下とする暫定目標値を定めています。環境省においても同様に、地下水における暫定目標値として、PFOS と PFOA の合算値で 50ng/L と定めています。

【お問い合わせ先】

防災計画課防災施設係 榎本

電話番号 03-5984-2602

〔3〕 令和5年度 事業活動報告

1. 事業計画の実行状況

(1) 給水設備の維持・保全及び効率運転の徹底

a) 施設・設備の的確な点検・補修・更新の実施

① 揚水・送水・計装盤の定期点検（1回/年）と電気系付属機器点検・整備（10月）

⇒10/21に例年通りの定期点検を実施（160千円）。

①ろ過機制御盤の更新、②2号揚水ポンプの抵抗値低く今後メンテナンスの必要、との作業報告あり

②地下貯水槽天井部の補修工法の見極め（～9月）

⇒技術顧問・水道業者の助言を得て、補修工事無しで供用寿命の限界までの活用がベストと結論付け。令和4年10月調達のアアポンドベイト4kg缶（本剤・硬化剤）×28セットを産業廃棄物として有料破棄しました（13万円）

③地下貯水槽の清掃と補修（10/21～22）

⇒計画通りに実施（308千円）。槽内天井部のコンクリートが経年劣化により剥離ありとの助言

④濾水機廻りの砕石敷きと通路及び2号井階段整備（6月～）

⇒砕石敷きと通路整備工事は10月に実施（771千円）。2号井戸階段整備は来年度以降に延期

⑤地下水槽送水ピット屋根他の防錆塗装（4月）

⇒8月に工事実施（370千円）

⑥正門前私道舗装の簡易改修（6月～）

⇒11/24に工事実施（771千円）

⑦漏水事故への迅速対応（事故発生時）

⇒冬季に露出給水管から凍結による漏水事故3件あり。事務所長が元栓操作で緊急対応

⑧役職員の緊急対応（発電機・給水ポンプの操作等）訓練の実施

⇒非常用発電機老朽化の為寒冷期（11月～3月）始動せずで来年度の新品への交換を待って、本番負荷試験も実施

(2) 20年先を見据えての「大泉名水会の将来の姿（構想）」の策定

・構想は都水移行を選択肢に、会員意見（パブリックコメント・アンケート等）も反映

⇒「大泉名水会の設備老朽化問題と将来進路の選択」をテーマにアンケート調査を実施（3/1～31）
会員様のご意向を踏まえた「大泉名水会の将来の姿（構想）」を令和6年度中に策定

(3) 都水道局・区道路課等行政への陳情活動の地道な展開

⇒地区選出の都議の支援を得つつ、都水移行時の工事費支援の具体的な方策について研究

【4】 決算の状況

1. 一般財団法人大泉名水会 令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日

科 目		金額 (円)	
資産の部			
流動資産			
小口現金	17,888		
普通預金	9,302,253		
定期預金	58,015,602	67,335,743	
固定資産			
建物	9,578,946		
建物附属設備	661,622		
構築物	32,717,673		
機械及び装置	14,942,048		
器具・備品	491,957		
土地	78,078,429	136,470,675	
資産の部合計			203,806,418
負債の部			
負債の部			0
純資産の部			
純資産		203,806,418	
純資産の部			203,806,418
負債及び純資産合計			203,806,418

2. 一般財団法人大泉名水会 令和5年度損益計算書

単位:円

項目	決算額	予算額	差額	備考(決算コメント。単位:千円)
収入の部	18,766,250	18,043,464	722,786	対予算4.0%増
維持分担金	17,315,126	17,600,000	▲ 284,874	対予算▲1.2%減
特別維持分担金	148,164	148,164	0	
受取賃借料	4,500	4,500	0	
受取利息	1,002	800	202	
練馬区助成金	50,000	50,000	0	
寄付金	1,000,000	0	1,000,000	予算外
雑収入	247,458	240,000	7,458	
支出の部	15,733,300	18,043,464	▲ 2,310,164	対予算▲12.8%減
給水費	2,554,135	3,202,320	▲ 648,185	
（動力費）	1,864,134	2,541,000	▲ 676,866	電気代値上げ過大に織込み
（減菌費）	128,110	83,970	44,140	
（逆洗下水使用料）	236,621	237,000	▲ 379	
（地下水槽清掃費）	308,330	320,000	▲ 11,670	
（水質検査費）	0	0	0	
（消耗品費）	16,940	20,350	▲ 3,410	
人件費	4,009,291	4,510,000	▲ 500,709	
（職員給与手当）	3,958,125	4,460,000	▲ 501,875	育児の為勤務時間短縮
（福利厚生費）	51,166	50,000	1,166	
建屋・施設修繕費	2,165,607	2,072,000	93,607	
設備保守修繕費	204,490	1,080,000	▲ 875,510	予備費枠未発生
（保守点検費）	160,160	300,000	▲ 139,840	
（送配水管修繕費）	44,330	480,000	▲ 435,670	
（機器保全修繕費）	0	300,000	▲ 300,000	
管理費	1,585,768	1,767,928	▲ 182,160	
（安全管理費）	316,800	316,800	0	
（支払保険料）	55,650	55,650	0	
（支払手数料）	179,073	190,220	▲ 11,147	
（広告宣伝費）	0	0	0	
（租税公課）	872,600	943,000	▲ 70,400	法人住民税発生せず
（交際費）	2,892	36,000	▲ 33,108	
（雑費）	59,962	84,258	▲ 24,296	
〈会議費〉	700	1,000	▲ 300	
〈諸会費〉	27,110	27,110	0	
〈事務用品費〉	13,704	36,000	▲ 22,296	
〈その他〉	18,448	20,148	▲ 1,700	
（水道光熱費）	98,791	142,000	▲ 43,209	電気代値上げ過大に織込み
通信・プリンティング費	405,886	417,651	▲ 11,765	
（電話）	105,498	96,000	9,498	
（P C）	32,124	32,124	0	
（その他）	51,595	46,790	4,805	
（印刷費）	33,933	60,000	▲ 26,067	
（賃借料）	182,736	182,737	▲ 1	
業務委託費	0	0	0	
顧問料	53,200	120,000	▲ 66,800	
什器備品費	31,358	150,000	▲ 118,642	調達物品を厳選
減価償却費	4,723,565	4,723,565	0	
収支の部	3,032,950	0	3,032,950	

■令和5年度 決算付属資料

(1) 財産目録（正味財産）

単位：円

【資産の部】	期首	期末（見込）	差
流動資産（現預金）	59,579,228	67,335,743	7,756,515
1. 小口現金 事務所	25,418	17,888	▲ 7,530
2. 預金合計 三菱UFJ銀行大泉支店	58,443,174	65,959,750	7,516,576
普通口座A（維持分担金口座引落分入金等）	3,913,137	3,356,896	▲ 556,241
普通口座B（維持分担金現金納入分入金）	1,458,939	4,587,252	3,128,313
定期口座（通帳式）	53,071,098	58,015,602	4,944,504
3. 預金 西京信用金庫	1,110,636	1,358,105	247,469
総合口座C（外付け蛇口給水「雑収入」分入金）	1,110,636	1,358,105	247,469
固定資産（土地・建屋・構造物・機械及び装置等）	141,194,240	136,470,675	▲ 4,723,565
計	200,773,468	203,806,418	3,032,950
【負債の部】			
負債	0	0	0
計	0	0	0
差引正味財産	200,773,468	203,806,418	3,032,950

(2) 固定資産明細表

次頁（9）の通り

(3) 監査報告

次々頁（10～11）の通り

財産目録

一般財団法人大泉名水会 施設・設備明細表 (令和6年4月1日時点)

<土地>

(令和6年4月1日)

番号	品名	内容	数量	区分	取得時期	取得価格	耐用年数	耐用最終年度	年間償却額	残存期間(立上時)	残存価格(立上時)	半期減価償却費	残存価格(令和4年度末)	残存価格(令和5年度末)	残存価格(令和6年度末)
土-1	土地	宅地213,688㎡ 山林152,24㎡ (実測:1997)	1	土地	1955	0	-	-	-	時価	78,078,429	0	78,078,429	78,078,429	78,078,429
											78,078,429	0	78,078,429	78,078,429	78,078,429

<建物>

番号	品名	内容	数量	区分	取得時期	取得価格	耐用年数	耐用最終年度	年間償却額	残存期間(立上時)	残存価格(立上時)	半期減価償却費	残存価格(令和4年度末)	残存価格(令和5年度末)	残存価格(令和6年度末)
建-1	建物	管理棟52㎡ (屋上漏水→H25年防水工事)	1棟	建物	1999	26,000,000	38	2037	684,211	15.5	10,605,263	342,106	10,263,157	9,578,946	8,894,735
											10,605,263	342,106	10,263,157	9,578,946	8,894,735

<建屋付属設備>

番号	品名	内容	数量	区分	取得時期	取得価格	耐用年数	耐用最終年度	年間償却額	残存期間(立上時)	残存価格(立上時)	半期減価償却費	残存価格(令和4年度末)	残存価格(令和5年度末)	残存価格(令和6年度末)
建-1	2号井戸のレハブ小屋	*イナバ製	1棟	簡易建物	2014	199,800	10	2024	19,980	2.5	49,950	9,990	39,960	19,980	1
建-2	イナバ物置	ネクスタ NXN-50S	1棟	簡易建物	2021	214,550	10	2031	21,455	9.5	203,823	10,728	193,095	171,640	150,185
建-3	管理棟北側庇屋根		1式	簡易建物	2021	626,670	8	2029	78,334	7.5	587,503	39,167	548,336	470,002	391,668
											841,276	59,885	781,391	661,622	541,854

<構築物>

番号	品名	内容	数量	区分	取得時期	取得価格	耐用年数	耐用最終年度	年間償却額	残存期間(立上時)	残存価格(立上時)	半期減価償却費	残存価格(令和4年度末)	残存価格(令和5年度末)	残存価格(令和6年度末)
構-1	地下貯水槽	コンクリート製 構築時期:1942年	1式	構築物	1955	0	50	2005	0	0	1	0	1	1	1
構-2	2号井戸	径250mm 深さ125m (付属品:チャッキ弁)	1基	構築物	1968	2,760,000	10	1978	276,000	0	1	0	1	1	1
構-3	配水管	約4,700m	1式	構築物	1989	75,000,000	40	2029	1,875,000	7.5	14,062,500	937,500	13,125,000	11,250,000	9,375,000
構-4	排吐弁	40mm	20箇所	構築物	1989	0	30	2019	0	0	1	0	1	1	1
構-5	制水弁	50・75・100・150mm	43箇所	構築物	1992	0	30	2022	0	0.5	1	0	1	1	1
構-6	屋外ポンプヒット		1棟	構築物	1993	不明	34	2027	不明	11.5	1	0	1	1	1
構-7	3号井戸	径250mm 深さ232m (付属品:チャッキ弁)	1基	構築物	1999	34,000,000	10	2009		0	1	0	1	1	1
構-8	鉄筋コンクリート擁壁	高さ2.55m、長さ1m	1式	構築物	1999	12,789,000	50	2049	255,780	27.5	7,033,950	127,890	6,906,060	6,650,280	6,394,500
構-9	次亜塩素酸貯留槽	容量200リットル	3槽	構築物	2000	不明	15	2015	0	0	1	0	1	1	1
構-10	外付け蛇口	外付け1口、内付け4口	5口	構築物	2014	459,000	30	2044	15,300	22.5	344,250	7,650	336,600	321,300	306,000
構-11	地中配管	*2号井からの貯水槽配管(2014年敷設の地上管を地中化)	1式	構築物	2019	1,815,000	40	2059	45,375	37.5	1,701,563	22,688	1,678,875	1,633,500	1,588,125
構-12	配水管	7区宅地内配管公道移設(148m)	1	構築物	2020	13,905,500	40	2060	347,638	38.5	13,384,043	173,819	13,210,224	12,862,586	12,514,948
											36,526,313	1,269,547	35,256,766	32,717,673	30,178,580

<機械及び装置>

番号	品名	内容	数量	区分	取得時期	取得価格	耐用年数	耐用最終年度	年間償却額	残存期間(立上時)	残存価格(立上時)	半期減価償却費	残存価格(令和4年度末)	残存価格(令和5年度末)	残存価格(令和6年度末)
機-1	揚水ポンプ盤	電気系統機器一式 揚水及び送水のポンプ運転時間計	4面	機械及び装置	1999	12,000,000	15	2014	800,000	0	1	0	1	1	1
機-2	電磁流量計	AE210SG-AJ1-LSJ-AIDH 口径100mm	1台	機械及び装置	2000	不明	10	2010	0	0	1	0	1	1	1
機-3	残留塩素計	RC-7301	1台	機械及び装置	2000	不明	10	2010	0	0	1	0	1	1	1
機-4	3号井戸水位計	*変換器、アレスター フェロー工業	1式	機械及び装置	2021	587,510	10	2031	58,751	9.5	558,135	29,376	528,759	470,008	411,257
機-5	貯水槽上部水位計	RC-7301	1式	機械及び装置	2000	不明	10	2010	0	0	1	0	1	1	1
機-6	徐マンガン濾過機	径1,250mm×高さ3,900mm	1基	機械及び装置	2000	15,750,000	60	2060	262,500	38.5	10,106,250	131,250	9,975,000	9,712,500	9,450,000
機-7	ろ過機制御盤	次亜塩素酸注入ポンプ制御、原水・逆排等の制御	1式	機械及び装置	2000	不明	15	2015	0	0	1	0	1	1	1
機-8	簡易式塩素注入器	2号井戸用	1式	機械及び装置	2004	不明	15	2019	0	0	1	0	1	1	1
機-9	送水ポンプ	*荏原製BMSP型ステンレス製水中渦巻ポンプ 3台	1式	機械及び装置	2009	2,940,000	15	2024	196,000	2.5	490,000	98,000	392,000	196,000	1
機-10	2号井戸ポンプ	*揚水ポンプ18.3kw 揚水管ナイロンコーティング	1台	機械及び装置	2013	2,832,564	15	2028	188,838	6.5	1,227,444	94,419	1,133,025	944,187	755,349
機-11	2号井戸切換え盤	ろ過機開閉・受水槽開閉	1面	機械及び装置	2014	2,023,920	20	2034	101,196	12.5	1,264,950	50,598	1,214,352	1,113,156	1,011,960
機-12	2号井戸電動弁		2台	機械及び装置	2014	上記に含む	20	2034	上記に含む	12.5	1	0	1	1	1
機-13	3号井戸ポンプ	*揚水ポンプ7.5kw 揚水管ナイロンコーティング	1台	機械及び装置	2015	2,005,197	15	2030	133,680	8.5	1,136,278	66,840	1,069,438	935,758	802,078
機-14	電動バタフライ弁	*除マンガンろ過機の付属機器B電動弁、逆排弁、逆洗弁、浄水弁	4台	機械及び装置	2015	547,770	20	2035	27,389	13.5	369,745	13,680	356,065	328,676	301,287
機-15	次亜塩素酸注入チェッカー	*FC型	2基	機械及び装置	2015	327,000	15	2030	21,800	8.5	228,900	10,900	218,000	196,200	174,400
機-16	揚水ポンプ盤・送水ポンプ盤・計装盤・監視盤	*揚水及び送水のポンプ運転時間計	1式	機械及び装置	2016	91,800	15	2031	6,120	9.5	58,140	3,060	55,080	48,960	42,840
機-17	送水圧力タンク	*荏原DT-1型 ⇒ BT-20	1台	機械及び装置	2016	166,000	17	2033	9,765	11.5	112,294	4,882	107,412	97,647	87,882
機-18	次亜塩素酸注入ポンプ	*ARPZD-30(旧型)、CLPW-30-ATCF-HW	2台	機械及び装置	2018	238,000	15	2033	15,867	11.5	182,467	7,934	174,533	158,666	142,799
機-19	滅菌装置	*PTS-30、滅菌槽CLPW-30	1式	機械及び装置	2020	338,800	10	2030	33,880	8.5	287,980	16,940	271,040	237,160	203,280
機-20	地下水槽水位計(5月)	*152G・2A PS205	1式	機械及び装置	2022	591,910	10	2032	59,191	10.0	591,910	29,596	562,314	503,123	443,932
											16,614,500	557,475	16,057,025	14,942,048	13,827,072

<器具・備品>

番号	品名	内容	数量	区分	取得時期	取得価格	耐用年数	耐用最終年度	年間償却額	残存期間(立上時)	残存価格(立上時)	半期減価償却費	残存価格(令和4年度末)	残存価格(令和5年度末)	残存価格(令和6年度末)
器-1	デジタルビデオレコーダー	DV-R0830(新設)、防犯用品	1台	什器・備品	2015	126,360	5	2020	25,272	0	1	0	1	1	1
器-2	可動式手押しポンプ	HDS形、ホース2本(吸込・吹出用)	1台	什器・備品	2018	346,000	15	2033	23,067	11.5	265,266	11,533	253,733	230,666	207,599
器-3	パソコン	*NECフットフ	1式	什器・備品	2019	434,585	4	2023	108,646	1.5	162,969	54,323	108,646	1	1
器-4	パソコン	NECノートブックLAVIE NS300	1式	什器・備品	2019	109,000	4	2023	27,250	1.5	40,875	13,625	27,250	1	1
器-5	キャノン複合機(リース)	*imageRunner C3520F III	1台	什器・備品	2019	不明	5	2024	-	リース	-	0	0	0	0
器-6	パソコン	NECフットフ一体形	1式	什器・備品	2020	203,192	4	2024	50,798	2.5	126,995	25,399	101,596	50,798	1
器-7	エアコン	東芝77074kw	1式	什器・備品	2020	166,760	4	2024	41,690	2.5	104,225	20,845	83,380	41,690	1
器-8	窓際固定デスク	事務所南側窓際1枚板	1式	什器・備品	2020	211,000	15	2045	14,067	13.5	189,900	7,033	182,867	168,800	154,733
											890,231	132,758	757,473	491,957	362,337

<メモ>

令和6年度設備投資額	900,000
同減価償却費	50,000

監 査 報 告

一般財団法人大泉名水会
代表理事 水野 宏 殿

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、損益計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 業務執行関係の監査結果

＜基本方針＞・施設点検表(東京都健康保険局発行「専用水道の管理」)に基づき、業務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼として、関係書類、関係職員からの聴取により、業務の執行と運営管理、物品の出納保管状況等について確認する方法により、監査を行った(4/24)。

＜監査の結果及び意見＞・令和5年度の業務監査の結果、不適切な業務の執行、法令等に反する事案はなく、監査の範囲内において概ね適切に業務が執行されていることが認められた。

なお、監査中の意見を下記に示しますので、次年度検討いただきたい

記

- ① 法第 21 条関連 健康診断の対象者範囲と記録の保存方法について
- ② 法第 22 条の 2 関連 水道施設の維持及び修繕について
- ③ 令第 1 条 11 項の 2 関連 情報セキュリティーの必要な処置について
- ④ その他 PFOS 水質検査 今後の検査継続の是非について

令和 6 年 4 月 24 日

一般財団法人 大泉名水会

監 事 須 藤 稔



【 決 議 事 項 】

決議第1号 令和6年度事業計画（案）と収支予算（案）の承認の件

1. 令和6年度事業計画（案）

【1】はじめに

当法人の会員数はほぼ横ばいながらも、会員宅の世帯人口の減少に加え節水機器の普及、節水への熱心な取組等で水道水使用量はこの数十年間確実に減少し続け、維持分担金収入も同様傾向にあります。

4年前のコロナ巣ごもり生活の影響で水道水使用量は一時増加傾向に転じはしましたが、今後についても更なる少子高齢化・高齢一人暮らし世帯の増加等が見込まれます。500世帯程度の会員規模では老朽設備更新のための工事資金の確保は、会員の経済的負担が過大となることから実行不可能と結論付けざるを得ません。

令和5年度末に「大泉名水会の設備老朽化問題と将来進路の選択」をテーマに行ったアンケート調査結果から、本件問題に対する会員の皆様のご意向を踏まえての「大泉名水会の将来の姿（構想）」を取り纏め、当法人の事業運営上の海図・羅針盤としたいと思います。

本年度も、安全安心な家庭水を各会員宅に確実にお届けすることを絶対的使命に業務の執行に取り組みます。

尚、令和5年7月に5区会員様（故人）から多額の御寄付を賜りましたことをご報告させていただきます。ご寄付頂いた貴重な資金は故人のご遺志を受け大切に使用させていただきます。

【2】事業内容

- (1) 給水設備の維持・保全及び効率運転の徹底
 - a) 施設・設備の的確な点検・補修・更新の実施
 - ① 揚水・送水・計装盤の定期点検（1回/年）と電気系付属機器点検・整備（10月）
 - ② 地下貯水槽の清掃と床・壁面補修（10/21～22）
 - ③ 3号井戸塩素注入ポンプ・チェッカーの予備機の準備
 - ④ 漏水事故への迅速対応（事故発生時）
 - ⑤ 地下水槽上部の外部側コンクリートのウレタン防水処理工事の実施検討
 - ⑥ 万年堀の撤去と新規柵設置工事の実施検討
 - b) 配水管末端付近の班長宅（6名体制）での水質検査の実施（毎日）
- (2) 協定防災井戸災害発生時の応急給水活動の確実な展開
 - ① 老朽自家発電機の早急な更新（区への粘り強い要請）
 - ② 応急給水体制の整備と給水ルール等の作成
 - ③ 役職員の緊急対応訓練（自家発電機・手押し給水ポンプの操作等）の実施
- (3) 「大泉名水会の将来の姿（構想）」の取り纏め・ブラッシュアップ
・名水会たより,HP等を通じて会員の皆様に幅広い情報を広報
- (4) 地区選出の議員や都水道局・区道路課等行政への陳情・相談等の地道な活動展開
・多様な政治パワー（地区選出都区議等）からのご理解・ご支援を得ての、行政への発言力の強化

2. 令和6年度収支予算（案）の承認の件（詳細は次頁）

〔総則〕

- * 当法人の会計基準は企業会計の基準に準ずるものとする。
- * 令和6年度一般財団法人大泉名水会収支予算は、次に定めるところによる。

〔収支予算〕

- * 収支予算の総額は、収入予算総額を17,568,914円（対前年度比▲6.4%減）、支出予算総額を16,132,678円（対前年度比+2.5%増）、収支予算額1,436,236円（対前年度比▲1,596,714円減）と定める。
- * 収入・支出予算の勘定科目ごとの金額は次頁による。

〔予算の流用〕

- * 支出予算に掲げる経費は、予算額に過不足を生じた場合、収支予算額キープを前提に、各勘定科目間で流用できる。

〔勘定科目〕

- * 勘定科目「収入」の補助科目に（寄付金）、同「通信・プリンティング費」の補助科目に（郵便）を追加しました。

〔資金調達〕

- * 年度中に借り入れの予定はありません。

〔設備投資〕

- * 年度中の設備投資（除却又は売却を含む）はデスクトップPC一式(30万円程度) / 次亜塩素素注入ポンプ2台・同チェッカー1台（概算見積60万円）合計90万円を予定しています。

〔減価償却費〕

- * 定額法による。備忘価格は1円とする。

〔設備投資積立金〕

- * 年度中に普通預金の内800万円を定期預金口座に預け替えます。

一般財団法人大泉名水会 令和6年度 収支予算 (案)

(損益計算書)

単位：円

項目	予算額	備考欄
収入の部	17,568,914	対前年度比6.4%減
維持分担金	17,130,000	対前年度比▲1.1%減
特別維持分担金	148,164	練馬区弁天池給水37,041円×4回(4・7・10・1月)。前年度実績と同額
受取賃借料	0	東電4.5千円×1回(本年無し)
受取利息	750	前年度実績は1,002円。
練馬区助成金	50,000	防災井戸(8月)。前年度実績と同額。
寄付金	0	前年度実績比▲1,000千円
雑収入	240,000	給水栓お気持ち20千円×12回、前年度実績247,458円と同額
支出の部	18,132,878	対前年度比2.5%増
給水費	2,714,080	対前年度比6.3%増
(動力費)	2,052,000	東電動力代171千円×12回(毎月) 対前年度実績比106.3%
(減菌費)	88,140	島田商店44,070円(8月)、44,070円(1月) 対前年度実績比▲40千円減
(逆洗下水使用料)	237,000	都下水道局39.5千円×6回(奇数月)。前年度実績と同額
(地下水槽清掃費)	320,000	水質検査320千円×1回(10月)。前年度実績比+12千円増
(水質検査費)	0	
(消耗品費)	16,940	水質検査薬16,940円×1回(8月)。前年度実績と同額
人件費	4,155,000	
(職員給与手当)	4,100,000	前年度比142千円増額
(福利厚生費)	55,000	労災保険料55千円×1回(5月) 対前年度実績比4千円増
建屋・施設修繕費	200,000	南面窓遮光スクリーン・照明・換気扇等200千円。前年度実績比▲1,966千円減
設備保守修繕費	1,820,000	1,500千円は予備費的枠取り
(保守点検費)	300,000	進巧200千円(10月)、その他点検100千円。前年度実績比+140千円増
(送配水管修繕費)	1,050,000	緊急工事350千円×3回。前年度実績比+1,008千円増
(機器保全修繕費)	470,000	緊急対応 前年度実績比+470千円増
管理費	1,843,280	前年度比16.2%、258千円増
(安全管理費)	316,800	火災79.2千円×4回(6・9・12・3月)。前年度実績と同額
(支払保険料)	53,740	火災保険1回(4月)、前年度実績比▲1,910円減額
(支払手数料)	278,630	三菱390人×110円×6回(偶数月)、ヒストリ1.76×12(毎月)、通帳代1.1。前年度実績比+100千円増
(広告宣伝費)	0	
(租税公課)	1,000,000	固定資産税20万円、法人住民税均等割70万円、理事登録免許税10千円。前年度実績比+127千円増
(交際費)	36,000	香典・手土産等3千円(毎月)。前年度実績比+33千円増
(雑費)	62,110	前年度実績比2.1千円増
〈会議費〉	1,000	地区区民館千円。前年度実績比300円増
〈諸会費〉	27,110	青色年会費18,111千円(年1回、4月)、事務手数料9千円(年1回、5月)。前年度実績と同額
〈事務用品費〉	14,000	文房具等。前年度実績比▲2千円減
〈その他〉	20,000	トイ用品等10千円、地下水槽清掃時弁当等10千円。前年度実績比2千円増
(水道光熱費)	96,000	電気代8.0千円(毎月)、前年度実績比▲2.8千円減
通信・プリンティング費	442,650	対前年度比36.8千円増
(電話)	105,000	電話代8,750千円×12回(毎月)。前年度実績と同額
(郵便)	10,000	切手他 前年度比10千円増
(P C)	62,124	通信費2,677円×12回(毎月) ヤマダ保守料5千円×(10~3月の)6回 前年度実績比+30千円増
(その他)	46,790	hpプリンター13,82千円(5月)、らくだ会計保守10千円(6月)、nttpcプリンター17,97千円(2月) 前年実績比4.8千円増
(印刷費)	36,000	複合機印刷費3千円×12回(毎月)。前年度実績比2千円増
(賃借料)	182,736	複合機リース料15,228円×12回(毎月)。前年度実績と同額
業務委託費	80,000	構内草刈り80千円(7月)。前年度実績比+80千円
顧問料	90,000	技術50千円(7・10月)、税務40千円(9・3月)。前年度実績比+36.8千円増
什器備品費	150,000	枠取り(カラーTV50千円、サイドキャビネット50千円、非常時対応受水タンク50千円)。前年度実績比119千円増
減価償却費	4,637,668	本年度投資分の減価償却費はDT・PC30千円、注入ポンプ(2台)・フィルター(1台)20千円で設定
収支の部	1,436,236	前年度実績比▲1,596,714円

決議第2号. 貸借対照表（案）及び損益計算書（案）の承認の件

一般財団法人大泉名水会貸借対照表

令和6年4月1日

科 目	金額（円）		
資産の部			
流動資産			
小口現金	17,888		
普通預金	9,302,253		
定期預金	58,015,602	67,335,743	
固定資産			
建物	9,578,946		
建物付属設備	661,622		
構築物	32,717,673		
機械及び装置	14,942,048		
器具・備品	491,957		
土地	78,078,429	136,470,675	
資産の部合計			203,806,418
負債の部			
負債の部			0
純資産の部			
純資産		203,806,418	
純資産の部			203,806,418
負債及び純資産合計			203,806,418

一般財団法人大泉名水会予定貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

単位：円

科 目	期首(実績)	期末(見込額)	差額
資産の部			
流動資産			
小口現金	17,888	25,000	7,112
普通預金	9,302,253	6,468,245	▲ 2,834,008
定期預金	58,015,602	66,016,402	8,000,800
流動資産計	67,335,743	72,509,647	5,173,904
固定資産			
建物	9,578,946	8,894,735	▲ 684,211
建物付属設備	661,622	541,854	▲ 119,768
構築物	32,717,673	30,178,580	▲ 2,539,093
機械及び装置	14,942,048	14,407,072	▲ 534,976
器具・備品	491,957	632,337	140,380
土地	78,078,429	78,078,429	0
固定資産計	136,470,675	132,733,007	▲ 3,737,668
資産の部合計	203,806,418	205,242,654	1,436,236
負債の部			
負債の部	0	0	0
負債の部	0	0	0
純資産の部			
純資産	203,806,418	205,242,654	1,436,236
純資産の部	203,806,418	205,242,654	1,436,236
負債及び純資産合計	203,806,418	205,242,654	1,436,236

* 年度末流動資産 = 期首残高 + 当該年度収支 + 当該年度減価償却費 - 設備投資額
= 67,335,743 + 1,436,236 + 4,637,668 - 900,000 = 72,509,647

* 年度末固定資産 = 期首残高 + 設備投資額 - 当該年度減価償却費
= 136,470,675 + 900,000 - 4,637,668 = 132,733,007

一般財団法人大泉名水会 令和6年度 損益計算書 (案)

単位：円

項目	令和6年度予算案	令和5年度実績	増減	備考
収入の部	17,568,914	18,766,250	▲ 1,197,336	
維持分担金	17,130,000	17,315,126	▲ 185,126	*
特別維持分担金	148,164	148,164	0	
受取賃借料	0	4,500	▲ 4,500	
受取利息	750	1,002	▲ 252	
練馬区助成金	50,000	50,000	0	
寄付金	0	1,000,000	▲ 1,000,000	*
雑収入	240,000	247,458	▲ 7,458	
支出の部	16,132,678	15,733,300	399,378	
給水費	2,714,080	2,554,135	159,945	
(動力費)	2,052,000	1,864,134	187,866	*
(減菌費)	88,140	128,110	▲ 39,970	
(逆洗下水使用料)	237,000	236,621	379	
(地下水槽清掃費)	320,000	308,330	11,670	
(水質検査費)	0	0	0	
(消耗品費)	16,940	16,940	0	
人件費	4,155,000	4,009,291	145,709	
(職員給与手当)	4,100,000	3,958,125	141,875	* 10h / 月分
(福利厚生費)	55,000	51,166	3,834	
建屋・施設修繕費	200,000	2,165,607	▲ 1,965,607	* 発注工事審議体制の充実
設備保守修繕費	1,820,000	204,490	1,615,510	* 1,300千円は予備費
(保守点検費)	300,000	160,160	139,840	
(送配水管修繕費)	1,050,000	44,330	1,005,670	
(機器保全修繕費)	470,000	0	470,000	
管理費	1,843,280	1,585,768	257,512	
(安全管理費)	316,800	316,800	0	
(支払保険料)	53,740	55,650	▲ 1,910	
(支払手数料)	278,630	179,073	99,557	* 銀行振替手数料値上げ (66⇒110円)
(広告宣伝費)	0	0	0	
(租税公課)	1,000,000	872,600	127,400	
(交際費)	36,000	2,892	33,108	
(雑費)	62,110	59,962	2,148	
〈会議費〉	1,000	700	300	
〈諸会費〉	27,110	27,110	0	
〈事務用品費〉	14,000	13,704	296	
〈その他〉	20,000	18,448	1,552	
(水道光熱費)	96,000	98,791	▲ 2,791	* 節電努力織込み
通信・プリンティング費	442,650	405,886	36,764	
(電話)	105,000	105,498	▲ 498	
(郵便)	10,000	0	10,000	
(P C)	62,124	32,124	30,000	
(その他)	46,790	51,595	▲ 4,805	
(印刷費)	36,000	33,933	2,067	
(賃借料)	182,736	182,736	0	
業務委託費	80,000	0	80,000	* 練馬区シルバー活用 (草刈り)
顧問料	90,000	53,200	36,800	
什器備品費	150,000	31,358	118,642	
減価償却費	4,637,668	4,723,565	▲ 85,897	
収支の部	1,436,236	3,032,950	▲ 1,596,714	

決議第3号. 定款改正案の承認の件

<改正趣旨>

相当額の費用を要する掲示板の設置は取りやめ、公告は費用の掛からないホームページによる方法で行いたい。

<改正案>

項目		条文
(公告) 第4条	現行	当法人の公告は、主たる事務所の公衆に見やすい場所に掲示する方法とする。
	改正案	当法人の公告は、電子公告による方法とする。

決議第4号. 会員規約改正案の承認の件

■ <口座振替手数料の負担に係る規定新設の趣旨>

維持分担金の口座振替手数料は当法人が負担している。令和6年6月収納分から、口座残高不足で振替不能となった会員には、振替不能分の手数料を負担して頂くこととしたい。銀行手数料の当法人負担の適正化・縮減を図りたい。

<改正案>

項目		条文
(口座振替手数料) 第17条	現行	規定なし
	改正案	口座振替手数料は当法人の負担とする。ただし、口座凍結など事情のある場合を除き、残高不足による振替不能分の手数料は会員の負担とする。

決議第5号. 評議員及び役員候補者選定委員の承認の件

区	氏名	区	氏名	区	氏名
5	井関 順一 (委員長)	8	川島 順	5	小島 周一
8	水野 宏				

決議第6号. 理事の任期満了に伴う改選に関する件

区	候補者名	区	候補者名	区	候補者名
5	小島 周一 (重任)	8	水野 宏 (重任)	7	安島 敬 (重任)
3	根津 隆正 (重任)				

年度 一般財団法人大泉名水会 地区班長、評議員・役員（理事・監事）及び顧問・職員

1.地区班長

備考欄 ◎：重任 ○無し：2年目 ○：1年目 △：水質検査

区	班	氏名	備考	班	氏名	備考	班	氏名	備考
1	A	木佐貫公明	○	B	浦矢 康子	○			
2	A	峰岸 方子		B	成實 幸子		C	松下 幹夫	○
3	A	丸山 哲雄	△	B	三輪 徳和	○			
4	A	説田 信義	△	B	野澤眞一郎				
5	A	遠藤 洋介	○	B	石原 潔	○	C	瀬在 晶香	○
6	A	佐々木 佳子	◎	B	大田 正	○△			
7	A	吉村 竜一	△						
8	A	中澤 甲二	○△						

*新任班長の任期は4月からの2年間

2.評議員

区	氏名	区	氏名	区	氏名
1	丸山 徹雄	5	井関 順一	8	川島 順
1	町田 和昭	6	佐々木 佳子		

*任期は4年間（評議員会起点：令和4年度）

3.理事

区	氏名	区	氏名	区	氏名
5	小島 周一（重任）	8	水野 宏（重任）	7	安島 敬（重任）
3	根津 隆正（重任）				

*任期は2年間（評議員会起点：令和4年度）

4.監事

区	氏名	区	氏名
5	須藤 稔		

*任期は4年間（評議員会起点：令和4年度）

5. 評議員及び役員候補者選定委員（候補者）

区	氏名	区	氏名	区	氏名
5	井関 順一（委員長）	8	川島 順	5	小島 周一
8	水野 宏				

6. 顧問（水質検査他）

区	氏名
5	杉本 卓三

7.事務所職員

職 種	氏 名	氏 名
事 務 所 長	安島 敬	
水道技術管理者	安島 敬	
職 員	齊藤いづみ	稲村 藍